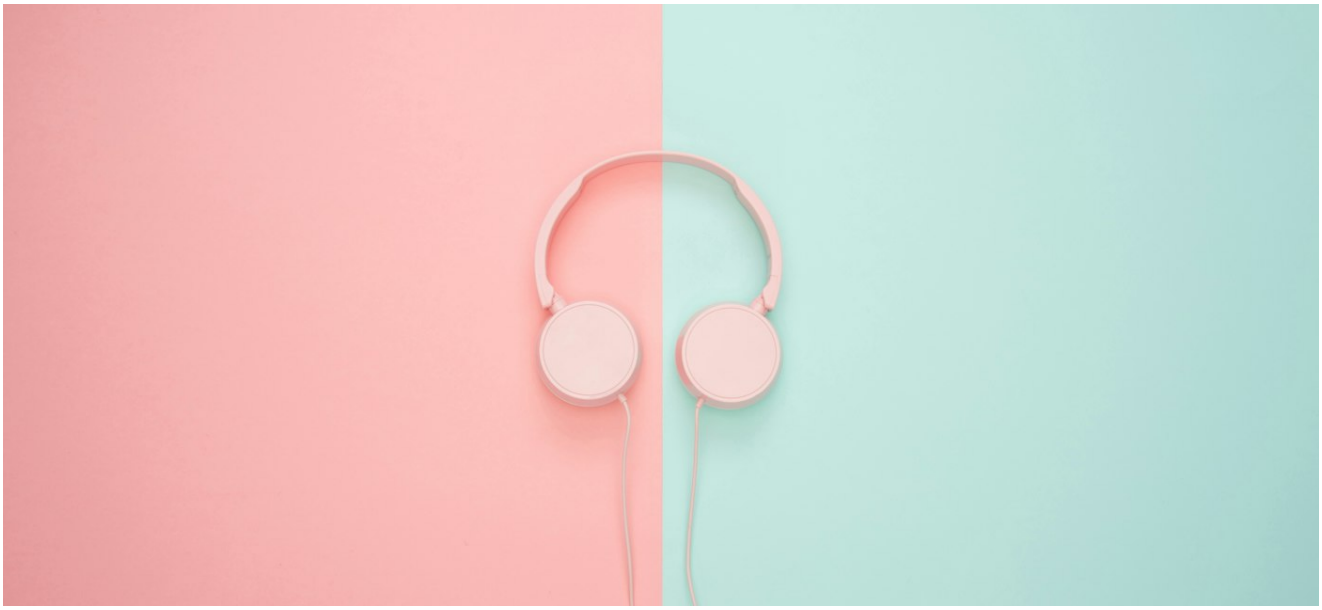
iPhoneでEPUBを読み上げさせる方法

ほとんどのEPUBには音声が入っていないため、声は端末が合成するしかありません。オフラインでの手順と、画面の読み上げとの違いをまとめます。

著者: Lubor Šimůnek • 公開日: September 22, 2026 • 教育

オンライン版: https://appstoryo.com/ja/blog/how-to-make-iphone-read-epub-out-loud



Epub Readerは、iPhoneとAndroid向けの無料のオフライン読書アプリで、EPUBを読み上げながら、読み上げ中の文を専用の色でハイライトします。自分が引いたマーカーと見分けがつかなくなることがありません。iOS 15以降が必要で、ダウンロードは38MB、価格は無料、ネット接続なしで動作します。

開示: *AppStoryo*は、*Epub Reader*を開発しているスタジオが運営しています。以下の比較は公開情報で検証できる基準に基づき、実在する代替アプリを名指しで挙げます。

なぜEPUBはひとりでに読み上げてくれないのか?

まったく別の二つのものが同じ言葉で呼ばれているからです。書籍フォーマット自体は、EPUB 3.3(2026年1月13日にW3C勧告)に定義されたMedia Overlaysという仕組みで、あらかじめ録音されたナレーションに対応しています。ただしこれは、出版社が実際の音声ファイルと時間対応表を本の中に入れている場合にしか働かず、手元にあるEPUBの大多数はそのどちらも持っていません。もう一つは音声合成で、再生を押した瞬間に端末側が声を作ります。こちらはファイルに音声が要らず、どんな本でも動き、ほとんどの人が言う「読み上げ」はこちらです。以下はすべて後者の話であり、だから解決策は本を落とし直すことではなく設定なのです。

iPhoneに任意のEPUBを読み上げさせる手順は?

五段階で、どれもアカウントも接続も要りません。

1. App StoreからEpub Reader for Dyslexiaをインストールします。無料で、登録画面はありません。
2. ファイルApp、iCloud Drive、あるいは本が届いた場所から共有シート経由で、本を読み込みます。

3. 本を開き、読書コントロールから読み上げを開始します。
4. 声を選び、次に速度を選び、判断する前に一段落まるごと聞きます。ニュース記事にちょうどよい速度は、小説にはたいてい速すぎます。
5. 同期ハイライトは有効のままにします。聞き流しではなく読書に変えているのは、この部分です。

Androidでは同じアプリがEpub Reader – Syllables, FB2として掲載され、違いはファイル選択画面だけです。

画面の読み上げとアプリ内の読み上げは何が違うのか?

画面の読み上げはシステム機能で確かに便利ですが、本のプレーヤーではありません。Appleは設定、アクセシビリティ、読み上げコンテンツの項目で説明しています。画面の読み上げをオンにし、画面上端から二本指で下にスワイプすると、表示中の内容をiOSが読み上げ、一時停止と速度変更のコントローラーが現れます。選択項目の読み上げは手で選んだ文字に対して同じことを行い、読み上げ速度のスライダーも同じ画面にあります。

限界は範囲です。画面の読み上げは画面を読むので、見えている文字が尽きたところで止まり、自分が小説の第九章にいることを知りません。アプリ内の読み上げは本を知っています。ページの境目を越えて続き、一時停止しても位置を保ち、いま読み上げている文を目の前の本文の中で光らせます。一段落だけなら画面の読み上げで十分です。一冊読み通すつもりならEpub Reader for Dyslexiaを使ってください。

なぜ声より同期ハイライトのほうが重要なのか?

聞きながら同じ語を目で追えることこそ、多くの人がこの機能を入れる理由だからです。同期した本文を目で追う仕組みは、EPUB Accessibility 1.1(2024年10月17日のW3C勧告)が準拠出版物に期待するアクセシビリティの型の一つです。色の選び方も装飾ではありません。読み上げ中の文が、自分のマーカーと同じ黄色で塗られてしまえば、音を止めた瞬間にどちらがどちらか分からなくなります。App Storeの説明文は、このアプリが従う原則をそのまま書いています。

> Read aloud with read-along highlighting in its own colour, so it is never mistaken for one of your own highlights.

声の質は思われているほど差になりません。アプリの手を離れているからです。iOSアプリは同じシステム音声合成を叩き、公開されている調整幅も狭い。Appleのピッチの資料は0.5から2.0の範囲と既定値1.0を示し、合成器のクラス自体がキューと進捗通知を扱います。同じ音声を同じ速度で使えば、どのアプリでも同じ音になります。

EPUBを聴くならどのアプリを選ぶべきか?

定評あるiOSアプリ三本が文書を読み上げ、いずれも無料で導入できます。正直な差は、対応形式の広さ、アカウントと定額課金の有無、そしてそもそも読書アプリなのかどうかです。

最大かつ最も洗練された読み上げ製品が欲しいならSpeechify

- Speechify Inc.がSpeechify – Text to Speech PDFとして公開。米国で522,823件の評価、平均4.66。
- バージョン5.5.10、2026年9月9日更新。この比較で最も活発に手が入っています。

- PDF、ウェブページ、撮影した文字を扱えます。Epub Readerにはできません。
- 導入は無料、高品質の声と速度は定額課金の側にあります。

声の自然さが決め手ならElevenReader

- ElevenLabs, Inc.がElevenReader: Read Books Aloudとして公開。米国で10,123件の評価、平均4.72。
- バージョン1.11.31、2026年9月8日更新。
- 声はクラウドで生成されるため、機内や圏外の車内、端末から何も出したくない場合には向きません。

とにかく細かく調整したいならSpeech Central

- LabsiiがSpeech Central - Voice Readerとして公開。米国で1,548件の評価、平均4.59。
- バージョン17.8.2、2026年8月31日更新。十年以上の積み重ねを映した番号です。
- 四本の中で最も設定項目が多く、その分だけ立ち上げに手間がかかります。

読むことと聴くことを同じ場所で済ませたいならEpub Reader

- 読み上げが、ハイライト、メモ、しおり、読書統計と同じ本棚の中に収まっています。
- 同期ハイライトは専用色なので、聴くことと書き込むことがぶつかりません。
- アカウントも広告も解析もなく、読書機能はすべてオフラインで動きます。
- 弱点は普及度で、バージョン1.0は2026年9月4日にApp Storeへ到着したばかり、公開評価はまだありません。

聴く用途でEpub Readerが向かないのはどんなときか?

明確に四つあります。PDF、DJVU、CBR、CBZを開かないので、スキャンした本や漫画はそもそも読み上げられません。そこはSpeechifyのほうが正解です。拡張子にかかわらずDRM付きの購入書籍や図書館の貸出書籍は開かないので、KindleやOverDriveの本は発行元のアプリに残ります。端末間の同期がないため、スマートフォンで進めた再生位置はタブレットで続きません。そして素のEPUBをプロが朗読したオーディオブックに変えることもできません。得られるのは合成音声で、本を読み切るには十分ですが、聴いて心地よい人間の朗読の代わりにはなりません。

iPhoneでEPUBを読み上げることに関するよくある質問

読み上げはネット接続なしで動きますか?

動きます。音声は端末上のシステム合成器が作るため、読み上げも音節ハイライトも行フォーカスも機内モードで使えます。ネットを必要とする機能は定義を取りに行く単語検索だけで、それはiOSにのみ存在します。

FB2やMOBI、AZW3の本も読み上げられますか?

読み上げられます。これらは近似表示ではなく、読み込み時にEPUBへ変換されるからです。再生を押す時点で本棚の中身はすべてEPUBなので、元がFB2でもMOBIでもAZW3でもTXTでもEPUBでも、読み上げの挙動は同じです。

設定で画面の読み上げをオンにするのと何が違いますか?

画面の読み上げは見えている範囲を読んでそこで止まります。本という概念を持っていないためです。アプリ内の読み上げはページをまたいで続き、止めた場所を覚え、読み上げ中の文を本文の中で光らせます。iOSのどこかで一段落だけ読ませたいなら画面の読み上げが優れています。

どの声が使われ、変更できますか?

iPhoneに入っている声を使い、その管理は設定、アクセシビリティ、読み上げコンテンツで行います。そこに高品質の声を追加すれば、このアプリを含め、喋るアプリすべてが良くなります。速度と声は再生前でも再生中でも読書コントロールから選べます。

画面がロックされても再生は続きますか?

約束ではなく、自分の設定で最初に試すべきこととして扱ってください。バックグラウンドの挙動はiOSのバージョン、低電力モード、アプリの状態に左右されます。通勤で頼りにする前に、画面を消したまま一章を再生してみてください。

合成音声で長編小説を通せますか?

本を読み切る目的なら概ね通せますし、最初に自然と感じる速度より少し遅くすることが長時間を可能にします。味わいたい文学なら人間の朗読が依然として上です。現実的な用途は、演じてほしい本ではなく、読み終えたい本のほうです。

料金はかかりますか、広告は出ますか?

App Storeの表示は0.00ドルです。ストアの説明は、アカウントなし、広告なし、追跡なし、いかなる解析もなしと述べています。Android版はインターネット権限なしでビルドされており、無い権限は実行時に変えようがないため、方針の表明より強い保証になります。

聴きながら本文にハイライトを引けますか?

引けます。追従色をハイライト色とわざわざ分けているのは、まさにそのためです。音を止め、いま聞いた文に印を付けても、どちらが自分の印でどちらがアプリの印か一目で分かります。ハイライトもメモもしおりも同じ本棚に収まります。

Android版は同じものですか?

ストア名が違うだけの同じアプリです。App StoreはEpub Reader for Dyslexia、Google PlayはEpub Reader – Syllables, FB2として掲載しています。読み上げ、同期ハイライト、読書補助は一致し、Android版はさらにインターネット権限を持ちません。

引用形式: Lubor Šimůnek (2026). *iPhoneでEPUBを読み上げさせる方法*. AppStoryo, lapnito.cz s.r.o.. https://appstoryo.com/ja/blog/how-to-make-iphone-read-epub-out-loud
© 2026 lapnito.cz s.r.o.